

松本記念音楽迎賓館 みどりの講座 2020

世田谷のみどりを散策しながら地域を学び、地域の素材を使ったお昼ごはんはいかが？
たのしいクラフトづくりもあります！

世田谷区の南西部には、国分寺崖線と呼ばれる崖の斜面地が横たわっています。この崖線は、数万年前に多摩川の流れが削りだした崖地ですが、世田谷区の「みどりの生命線」と呼ばれるほど豊かな森が残されており、清流が流れ、近くでは野菜も生産されています。

「みどりの講座」は、国分寺崖線周辺の森や川を散策し、地域の自然環境を知る講座として、2011年から開催しています。2020年度は夏・冬・春の3回開催。みどり豊かなこの地域を植物や生きものの専門家と一緒に、世田谷の自然の中を散策する企画としました。

散策のあとは音楽を聴きながらのお昼ごはんをご一緒に…。

【日時】夏の講座： 9月27日（日）

冬の講座：12月20日（日）

春の講座： 3月28日（日）

※いずれの講座も午前10時～午後2時開催（開始15分前にお集まりください）

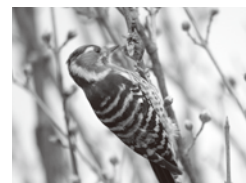
※連続講座ではありません。参加したい講座だけのお申し込みでも構いません。

※小雨決行

【集合場所】松本記念音楽迎賓館

【定員】20名（小学校3年生以上）※定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

【参加費・お申し込み方法】 無料 お申し込みはお電話で 03-3709-5951



夏の講座 9/27

世田谷の水辺と湧き水 の流れと水辺の生きもの

当館の周辺には23区内ではほとんど見られなくなった湧き水がコンコンと湧いています。この湧き水の仕組みとその流れにすんでいる貴重な生きものについて、座学を中心にお話を聞きましょう。

お弁当付き

冬の講座 12/20

クリスマスリースの素材 で知る地域の自然

国分寺崖線の森にはドングリのある木や実のある木が見られます。クリスマス目前のこの時期、木の実でクリスマスリースを作りながら、この地域の自然とドングリの森と人々との関わりについて学びます。

お弁当付き

春の講座 3/28

松本音楽記念迎賓館の植物 崖線樹林の機能と役割

国分寺崖線はどうやってできたのでしょうか。そしてその斜面に残されたみどり豊かな森ではどんな植物が見られ、どんな生きものがすんでいるのでしょうか。フィールドを歩きながら植物の専門家のお話を聞きましょう。

お弁当付き

【持ち物・服装】

- 森の中を散策します。ケガの防止や虫除けのために長袖、長ズボンでご参加下さい。
- 履き慣れた歩きやすい靴でご参加下さい。

【ご案内とご注意】

- 各回ともに午前10時には講座を開始いたします。15分ほど前までには会場にお越しください。
- 小雨の場合には決行いたしますが、天候判断が難しい場合には、お電話（3709-5951）でご確認ください。

主催：松本記念音楽迎賓館 <http://ongakugeihinkan.jp/> 電話：03-3709-5951

協力：NPO法人せたがや水辺デザインネットワーク